

新市誕生 10 周年記念事業



産 活 分科会発表

題目 オール島田で地域産業を活性化するには！

分科会メンバー

江戸時代は大井川の川止めで繁栄し、明治以降は、旧幕臣の開拓と茶の育成に適した自然環境に恵まれてお茶産業が発展し、奥大井の豊富な森林資源で木材産業が栄えました。昭和に入り豊かな大井川の伏流水により工場が立地して、お茶の町、木の町、工業の町と栄えてきました。近年、お茶産業・木材産業は衰退し、工場は撤退する町になってしまいました。

そんな島田市を昔のように活気を取り戻し、繁栄することを願っている島田市民が産活分科会のメンバーです。

分科会の目的

島田市に誰でも相談に行く事が出来、起業・商品開発・顧客開拓・経営相談・資金相談
宣伝相談等、1次産業から6次産業まで相談できる常設窓口と各種ネットワークを駆使で
きるプロジェクトチームを作ることを提案する。

島田市役所内に、プロジェクトチームを支援する部署の開設を提案する

産活分科会

メインテーマ

オール島田で地域の産業を活性化するには！

サブテーマ

1. 地域活性化の民間によるプロデュースチームの開設

コメント

誰もが開業・経営に関する個別相談を受ける窓口を開設する。

サブテーマ

2. 島田市役所にプロデュースチーム支援の部署があったらいいね

コメント

ワンストップ機能を持ったプロデュースチームを支援する部署があったらいいね

補足

大企業に頼らない、地域資産を生かして、地域の産業を発展させて地域活性化を目指す。

市民・NPO・地域の企業・農家・行政・議員・金融・学校・研究者によるネットワークのプラットフォーム構築プロジェクトを立ち上げる。

島田市にネットワークを支援する、部署の設置を提案しオール島田で地域の産業(産業+観光+防災+教育+資源)を活性化する。